



松岡伶さん

# 「リモート衛生指導」展開

## 遠隔・非接触でプロ目線体感



⑤スマートグラスの装着と⑥リモート衛生指導の様子



装着者の見え方のイメージ。右上はスマートグラス装着時に見える子画面。図面などを表示できる

「リモート衛生指導」は、めがね型の装着情報端末「スマートグラス」とパソコンを接続し、画像と音声を共有。顧客がスマートグラスを装着し

「目にする現場を、同社の点検・指導員がパソコンの画面で一緒に見ながら、遠隔で衛生点検・指導を実施する。スマートグラスのディスプレイには

施設の図面や仕様書を表示でき、情報共有しながら的確に点検を進めることが可能。複数人で同時にスマートグラスの映像、点検のやり取りなども確認できる。

非接触による新型コロナウイルスの感染リスク防止や、点検・指導員の出張旅費など費用削減のメリットを提供。加えて顧客側主体で実施する衛生点検を同社がサポートするとう、従来にはなかった衛生指導サービスで、プロ目

### 札幌市のキュー・アンド・シー

エア・ウォーターグループで食品安全に関する衛生指導、コンサルティングなどを行うキュー・アンド・シー（札幌市、梅津淳一社長、電話011-850-2530）は1987年の創業以来、食品関連企業の衛生・品質向上をサポートしている。特に衛生指導は問題点の指摘にとどまらず、顧客の状況に応じた解決策を提案する業務展開が支持を獲得。新型コロナウイルス感染症に対応し、一昨年からZoomを活用した遠隔・非接触の「リモート衛生指導」の新サービスにも乗り出している。

線を体感してもらい、食品衛生意識を高める新たな価値を提供する。

### 製造工程を録画 動画で手引作製

また、両手がフリーになるため、作業を行う手を映し口頭で説明しながら録画すれば、動画の製造マニュアルや設備の点検マニュアルなどが簡単に作製できる。担当する

認定・監査・衛生推進部の松岡伶さんは「新規雇用者や外国人技能実習生への教育・研修、熟練者の技術継承などにも活用できる」と説明する。

HACCP支援など水産業界に多数実績

同社は、1999年に

標準地域HACCPの構築に参画したのを皮切りに、水産関係の業務・顧客を拡大している。衛生指導（新築・改築などのHACCP対応、資材販売など）のほか、対米・対EUHACCP、ISO22000、FSIS22000、JFSA/B/C規格、北海道HACCPなどのコンサルティングでも実績を重ねている。

北海道HACCP自主衛生管理認証制度の登録評価機関。また、一般社団法人日本食品認定機構が実施している米国FDA水産食品加工施設HACCP認定業務に関する継続審査機関も担っているほか、一般財団法人食品安全マネジメント協会承認JFS監査会社としてJFSA/B規格の監査も実施している。

微生物検査や異物検査、保存検査、アレルゲ

ン検査、栄養分析など理化学検査、水質検査など食品関連企業に関する各種検査も受託している。昨年2月には、発行する成績書が国際的に信頼性を認められる公益財団法人日本適合性認定協会（JAB）のISO/I

無料ウェブセミナーで食品衛生のポイントなどを解説するなど食品関連企業への手厚い支援を行っている。

### コンサルティング

FSSC22000 JFS規格 ISO22000  
対米・対EU等対応

- お客様に寄り添う形でご提案
- 取得までの安心サポート
- 取得により相乗効果UP

### 食品検査・分析

信頼と実績のある検査を実施

- ISO/IEC17025取得機関
- 異物検査、アレルゲン検査、栄養分析等も実施

### 衛生資材販売

食品衛生向上に向けて不可欠なツール

- 適材適所の衛生資材を提供
- 床材、金属探知機等も取扱い

### 商品開発支援

商品開発に関わる様々なサポートを実施

- ふき取り検査、保存試験の実施
- 殺菌工程の提案

エア・ウォーターグループ  
株式会社キュー・アンド・シー

〒062-0052 札幌市豊平区月寒東2条16丁目1番7号  
TEL011-850-2530 FAX011-850-2535